



夏の足音が聞こえてきました

梅雨の季節となりました。雨の日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

長引く雨に、なんとなく気持ちまでどんよりしてしまうことはありませんか。そんなときこそ、少しかけ身のまわりに目を向けてみてください。きっと、楽しい発見が見つかります。

壁面には、虹や紫陽花を中心に飾り付けをしました。梅雨の晴れ間にふと空を見上げると、きれいな虹に出会えるかもしれませんね。また、元気いっぱい咲く紫陽花のそばでは、カエルやカタツムリたちも楽しそうに過ごしています。花の間から、妖精さんがそっと顔をのぞかせていますよ。てるてる坊主も、にこにこ見守っています。

窓面には、睡蓮が広がる池をイメージしてみました。カルガモの親子が仲よく泳ぎ、その様子を紫陽花やカワセミがやさしく見守っています。どんな会話をしているのかな、と想像してみるのも楽しいですね。



現在、赤羽小学校では、10名の「赤サポ」のボランティアの皆さんが活動しています。

今年度は新たに応援してくださる方も加わり、掲示物の貼り替えの日には作業を進めながら、次回の指示の内容について話し合ったり、さまざまなアイデアを出し合ったりと、和やかな雰囲気の中で活動が広がっています。

また、今年度は赤羽小学校100周年を迎えます。この節目の年にあたり、「三丁目の夕日」の時代のような昔の学校の様子をご存じの方のお話を伺う機会を設けることも考えています。

ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、ぜひお力をお貸しください。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。